

## 第 4 章 プロジェクトの成果

# (1) 目標の達成度

## ■ 目標数値

本プロジェクトを実施するにあたり、下記のとおり目標数値としてアウトプット及びアウトカムを設定した。

### ○アウトプット (H27.4~H29.12)

- ・ 延べ参加者数                    200万人 (イベント参加者、入場者数など)
- ・ 情報受信者数                   250万人 (メール等直接送付数、ノベルティ配布数など)
- ・ 実施団体数                      30団体

### ○アウトカム

#### ブランド力の向上

##### 市町村の魅力度ランキング

地域ブランド調査 (2014 : 283位、2013 : 236位) からの上昇

#### 認知度の向上

##### ウェブアクセス数の増加

市観光HP (2014 : 8万) からの上昇

#### 観光誘客数の増加

観光入込客数 (2014 : 773万人) からの増加

宿泊者数 (2014 : 61万人) からの増加

JR、名鉄岐阜駅利用者数 (2013 : 677万人) からの増加

## ■ 来場者数一覧

区 分		数	参加者・来場者数
プレ事業	平成27年	6	2,518人
	平成28年（実行委員会主催）	12	141,060人
	平成28年（他団体主催）	10	411,735人
小 計		28	555,313人
周年事業	メイン事業	5	193,446人
	記念事業	23	798,661人
	タイアップ事業	15	50,274人
	特別協賛事業	1	47,474人
小 計		44	1,089,855人
協賛事業		76	604,445人
冠事業		88	411,422人
合 計		236	2,661,035人

## ■ 情報発信者数一覧

内 訳	数	備考
信長公450ホームページ	298,731	閲覧回数
信長公450フェイスブック	145,256	リーチ数
ユーチューブ	11,700	プロモーション動画再生回数
旅行関係メルマガ	125,038	メルマガ配信数×1%
インスタグラム	38,390	いいね+コメント数
アニメ「名探偵コナン」	2,565,738	視聴者数（視聴率6.3%）
映画「花戦さ」CM上映	126,921	イオンシネマ観客動員数
FC岐阜スタジアムCM放映	119,847	スタジアムCN放映試合の観客動員数
タイアップ事業による情報発信	994,157	マピオン、コーエーのユーザーへの発信
観光物産展等ブース出展	50,727	ノベルティ等配布数
合 計	4,476,505	

## ■ 目標の達成度

下記のとおり、アウトプットについては、すべて目標を達成することができた。  
 アウトカムについては、現時点において2017年の数値が公表されていない項目が多く達成度は測れないが、宿泊者数においては目標を上回る結果となった。

### アウトプット

項目	目標値	実績値	達成度
延べ来場者数	2,000,000人	2,660,991人	○
情報発信者数	2,500,000人	4,476,505人	○
実施団体数	30団体	65団体	○

### アウトカム

項目	目標値	実績値	達成度
市町村の魅力度ランキング	2014年 283位からの上昇	未発表 (調査日2018年6月)	—
市観光ホームページ	2014年 8万からの上昇	2017年 6万人	×
観光入込客数	2014年 773万人からの増加	未発表 (2018年9月頃公表)	—
宿泊者数	2014年 61万人からの増加 (1月～11月 58万人)	2017年1月～11月 63.5万人	○
JR、名鉄岐阜駅利用者数	2013年 677万人からの増加	未発表	—

なお、その他各種観光指標を見てみると、ほとんどプラスとなっており、周年事業の実施によりイベントへのみならず、観光にも大きく寄与したものと考えられる。

項目	2015年	2017年	増減
岐阜城入場者数	233,362人	261,373人	+12%
ロープウェー利用者数	629,622人	709,081人	+12%
鶯飼観覧船乗船者数	103,927人	110,412人	+6%
岐阜駅観光案内所利用者数	38,527人	58,683人	+52%
長良川温泉宿泊者数	322,802人	309,298人	△4%
レンタサイクル利用者数	17,578人	19,964人	+13%

## (2) アンケートからの結果

実行委員会主催イベントのうち、下記のイベントにおいてアンケートを実施。

- ・ 戦国無双パネル展、トークショー、スタンプラリー
- ・ 新春書道パフォーマンス
- ・ 囲碁・将棋ふれあいまつり、信長公カップ
- ・ 高橋英樹トークショー
- ・ 特別シンポジウム
- ・ 時計の歴史展
- ・ 岐阜命名シンポジウム
- ・ 信長公ギャラリー
- ・ GIFU信長展
- ・ 岐阜城「野外幻燈」
- ・ コナントークショー

⇒ サンプル数  
3, 433人

イベントの内容により、対象となる地域属性は異なるが、以下の結果となった。

### 【居住地】 n=3, 408

岐阜市内	1, 499人	44. 0%
岐阜県内	662人	19. 4%
愛知	626人	18. 4%
関東	251人	7. 4%
近畿	181人	5. 3%
その他	189人	5. 5%

- ・ 多くの岐阜市民に参加いただいた一方、全国各地からも参加いただけた
- ・ 愛知県からは、県内とほぼ同割合の参加があった
- ・ プロモーションのターゲットとした首都圏、関西からも10%強参加いただけた

### 【性別】 n=3, 337

男性	1, 379人	41. 3%
女性	1, 958人	58. 7%

- ・ 声優のトークショーなどの効果、誰でも楽しめる信長公ギャラリーにより、女性の来場者が約6割を占めた

### 【年齢】 n=3, 360

20歳未満	446人	13. 3%
20歳代	588人	17. 5%
30歳代	497人	14. 8%
40歳代	415人	12. 4%
50歳代	377人	11. 2%
60歳代	505人	15. 0%
70歳以上	532人	15. 8%

- ・ ほぼ万遍なく全ての年齢層の方に参加いただけた
- ・ 全体では、20歳代が一番多く参加いただいた結果となったが、女性の構成比でみると約24%と一番高く、その要因が大きい（男性では、10%以下）
- ・ 男性では、60歳以上が一番多く参加した結果となった

### 【イベントの内容】 n=3, 246

大変良かった	1, 896人	58. 4%
良かった	1, 129人	34. 8%
普通	183人	5. 6%
悪かった	23人	0. 7%

- ・ 90%を超える参加者に満足いただけた結果となった

また、イベントを知った媒体について、全体およびゲーム・アニメ関連のイベントとそれ以外に分け集計したところ、

⇒ サンプル数  
3, 561人

	全体		ゲーム・アニメ		それ以外	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ホームページ	418人	11.7%	251人	15.9%	167人	8.4%
SNS	531人	14.9%	483人	30.6%	48人	2.4%
ガイドブック	116人	3.3%	14人	0.9%	102人	5.2%
ポスター・チラシ	740人	20.8%	198人	12.5%	542人	27.4%
雑誌	114人	3.2%	22人	1.4%	92人	4.6%
新聞	192人	5.4%	78人	4.9%	114人	5.8%
テレビ・ラジオ	41人	1.1%	8人	0.6%	33人	1.7%
広報ぎふ	400人	11.2%	20人	1.3%	380人	19.2%
口コミ	187人	5.3%	86人	5.4%	101人	5.1%
たまたま開催	624人	17.5%	378人	23.9%	246人	12.4%
その他	198人	5.6%	43人	2.7%	155人	7.8%

全体としては、ポスター・チラシによって情報を知った方が多く、続いてフェイスブック、ツイッターなどのSNS、広報ぎふの順となった。

ゲーム・アニメのイベントにおいては、約半数の方がSNS、ホームページと回答しており、タイアップ企業による発信効果が出た結果となった。

ガイドブック、雑誌、新聞、テレビで知ったという方は少なく、費用対効果の面から見ると物足りない結果となった。ただし、信長公ギャラリーにおいては、新聞やテレビによる情報発信後1・2週間の間は、それを見て来られた方も多く、かつ、一度に多くの方に発信できる媒体であるため、もう少し戦略的な活用が必要であった。

また、日頃から人が集まる施設である岐阜城及びぎふメディアコスモスにおいて開催したイベント（戦国無双パネル展・信長公ギャラリーなど）では、たまたま開催していたという回答も多く、結果として多くの来場者を迎えることができているが、どう情報を届けるのかという点において課題が残った。

	広報ぎふ		SNS	
	人数	割合	人数	割合
20歳未満	55人	13.8%	52人	10.0%
20歳代	22人	5.5%	226人	43.3%
30歳代	11人	2.8%	163人	31.2%
40歳代	21人	5.3%	60人	11.5%
50歳代	37人	9.3%	18人	3.4%
60歳代	110人	27.6%	1人	0.2%
70歳以上	142人	35.7%	2人	0.4%

また、広報ぎふ、SNSと回答した方の年齢属性を見てみると、イベントの内容、対象ターゲットの違いにもよるが、60歳以上の方は広報ぎふにより情報を入手される割合が高く、20歳～30歳代までの方は、SNSがほとんどという結果となった。

そのため、広報ぎふを発信媒体とする場合は、イベントの参加対象に注意が必要である。

また、下記のイベントの内、市外から来場された方のみを集計した結果、周年事業の実施により、これまで岐阜市に来たことがない方が多く訪れ、岐阜市の発信に繋がる結果となった。

- ・ 戦国無双パネル展、トークショー、スタンプラリー
- ・ 信長公ギャラリー
- ・ 岐阜城「野外幻燈」
- ・ 高橋英樹トークショー
- ・ GIFU信長展
- ・ コナントークショー

⇒ サンプル数  
1,639人

【岐阜市に来られた目的】 n=1,482

イベント参加	910人	61.4%
観光	393人	26.5%
仕事	34人	2.3%
その他	145人	9.8%

- ・ 約6割の方が、イベント目的で岐阜市に来られており、情報発信が市外に届いた結果なった
- ・ 観光目的の方も約1/4であり、誘客にも繋がった（個人旅行が95%とほとんど）
- ・ その他としては、岐阜に帰省した際にイベントに参加した方が多く見られた

【岐阜市に訪れた回数】 n=1,492

初めて	363人	24.3%
2回目	166人	11.1%
3回目	161人	10.8%
年に数回	401人	26.9%
月に1回程度	70人	4.7%
頻繁に	331人	22.2%

- ・ 初めて岐阜市を訪れた方が約1/4と、3回目までを含めると5割弱となり、事業の実施により、これまでほとんど岐阜市に来たことがない方を誘客することができた

【岐阜市の印象】 n=1,446

とても良かった	651人	45.0%
良かった	626人	43.3%
普通	166人	11.5%
良くなかった	3人	0.2%

- ・ 岐阜市の印象は、5割近い方がとても良かったと回答しており、岐阜市の魅力発信にも繋がった

【また訪れたいか】 n=1,429

はい	1,399人	97.9%
いいえ	30人	2.1%

- ・ ほとんどの方が再来訪したいとの回答であり、今後のリピートにも期待が高まり、将来に繋がる結果となった

※設問項目によっては、未記入のものもあり、各総数は一致しない

### (3) 経済波及効果

#### 1 経済波及効果の推計の概要

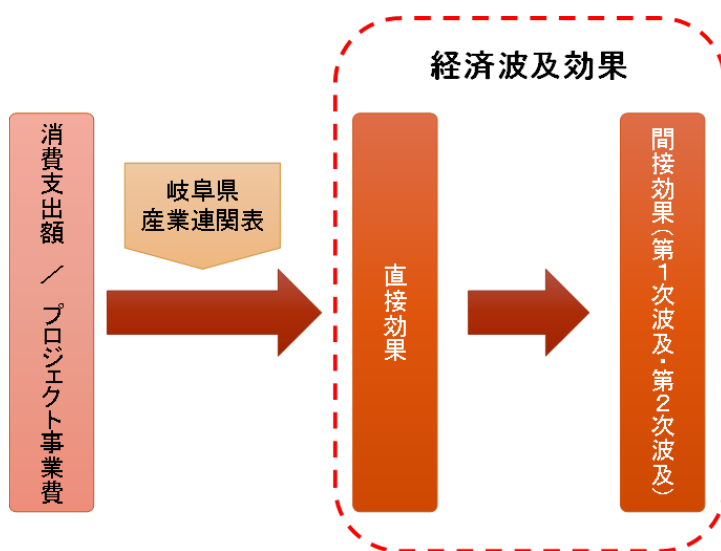
経済波及効果の推計にあたっては、岐阜県が公表する「平成23年（2011年）岐阜県産業連関表による経済波及効果分析システム（Ripple）」（以下、「Ripple」という。）を用いた産業連関分析により経済波及効果を推計した。

なお、Rippleは岐阜県内の最終需要の変化による経済波及効果を測定する分析システムであるが、本推計に当たっては、Rippleによって測定した岐阜県内の経済波及効果をほぼ岐阜市内の経済波及効果と同額とみなした。

また、波及効果の源泉となる初期需要は、岐阜市信長公450プロジェクト実行委員会が主催または共催したイベント参加者及び一般来場者（以下、「参加者」という。）による「（市内）消費支出額」及び「プロジェクト事業費」を対象とした。

○対象イベント 37イベント（次ページ参照）

○プロジェクト事業費 596百万円（平成27年度から平成30年1月15日時点）





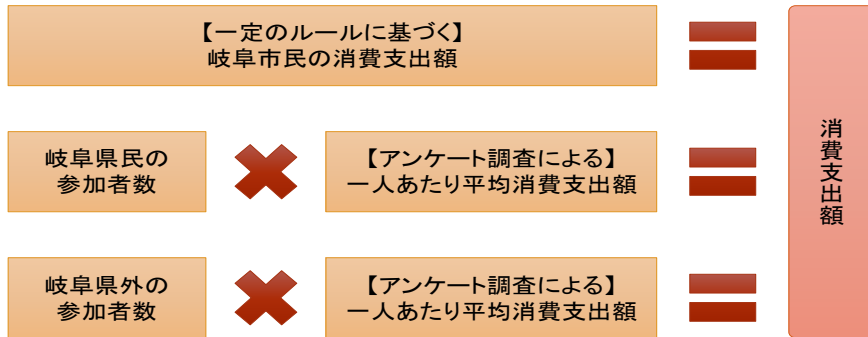
## 2 対象イベント参加人数

各イベントの人数内訳は、アンケートからの推計及び実績値、それ以外は、イベントの属性により一定の割合で推計。

イベント名	参加人数 (人)	居住地域		
		岐阜市民	岐阜県民	岐阜県外
大河ドラマ「真田丸」全国巡回展	3,718	3,532	186	0
ケータイ国盗り合戦2016「夏の陣」	5,235	0	273	4,962
平成28年大相撲岐阜信長場所	5,500	3,850	1,375	275
岐阜城初日の出	5,209	1,064	762	3,383
戦国無双パネル展	23,485	4,789	3,123	15,573
新春書道パフォーマンス	900	590	270	40
戦国無双声優トークショー	200	51	36	113
囲碁・将棋ふれあいまつり	600	440	80	80
囲碁・将棋信長公カップ	183	104	45	34
書道コンクール作品展示	2,000	2,000	0	0
高橋英樹トークショー	500	414	68	18
第45回道三まつり	410,000	287,000	102,500	20,500
FC岐阜450サンクスマッチ	4,536	2,631	1,815	90
特別シンポジウム	525	330	93	102
池坊岐阜支部発足100周年記念花展	3,000	2,400	600	0
囲碁 第72期本因坊戦 前夜祭	105	100	5	0
囲碁 第72期本因坊戦 大盤解説会	185	130	46	9
ぎふ信長“天下”の楽市	5,098	3,314	1,275	509
将棋 第75期名人戦 前夜祭	120	114	6	0
将棋 第75期名人戦 大盤解説会	298	209	75	14
時計の歴史展	3,082	1,832	750	500
時計と暦のシンポジウム	87	82	5	0
時計作り体験	100	95	5	0
戦国無双スタンプラリー	2,468	389	314	1,765
岐阜命名シンポジウム	413	294	97	22
ケータイ国盗り合戦2017「夏の陣」	4,718	0	251	4,467
信長公ギャラリー (平日)	67,107	40,126	13,145	13,836
信長公ギャラリー (休日)	85,015	39,101	23,105	22,809
GIFU信長展	13,386	4,510	2,495	6,381
岐阜城「野外幻燈」	7,328	479	959	5,890
ぎふ信長“彩”の楽市	5,910	4,137	1,478	295
ぎふ信長“彩”の楽市 オープニング	200	160	40	0
ぎふ信長“彩”の楽市 クロージング	200	160	40	0
平成29年大相撲岐阜信長場所	5,560	3,892	1,390	278
信長公川柳コンクール 表彰式	100	95	5	0
信長公川柳コンクール 作品展示	3,950	3,752	198	0
コナントークショー	511	223	195	93
信長公いくさめし料理教室	47	47	0	0
信長公音楽劇	1,200	960	240	0
信長公おもてなし茶会 秋の大茶会	800	640	160	0
第61回ぎふ信長まつり	350,000	245,000	87,500	17,500
学生デザインファッションショー	250	200	50	0
ぎふ信長“ゆめ”の楽市 食の楽市	13,030	10,424	2,606	0
ぎふ信長“ゆめ”の楽市 モノの楽市	3,500	2,450	875	175
戦国無双声優トークショー	265	29	37	199
周年期間クロージングイベント	3,500	3,325	175	0
<b>総 数</b>	<b>1,044,124</b>	<b>675,464</b>	<b>248,748</b>	<b>119,912</b>

### 3 消費支出額による経済波及効果の推計

消費支出額による経済波及効果の推計にあたっては、各イベントにおける実績値およびアンケート等による推計値により、イベント参加者数（1,044,124人）を「岐阜市民」「岐阜県民」「岐阜県外」の3カテゴリーに分け、アンケート調査による「1人当たりの平均消費支出額」を用いて、消費支出額を推計し、その支出額（1,967百万円）を「産業ごと」「価格分類（生産者価格 / 購入者価格）ごと」「自給率（＝需要額に占める県産品の割合）（100% / 産業連関表上の割合）ごと」に分類し、Rippleを用いた産業連関分析により経済波及効果を推計した。



	参加者数	一人あたり平均消費支出額	消費支出額
全参加者	1,044,124 人	—	1,967 百万円
岐阜市民	675,464 人	—	145 百万円
岐阜県民	248,748 人	約 3,385 円	842 百万円
岐阜県外【日帰り】	92,987 人	約 5,564 円	517 百万円
岐阜県外【宿泊】	26,925 人	約 17,174 円	462 百万円

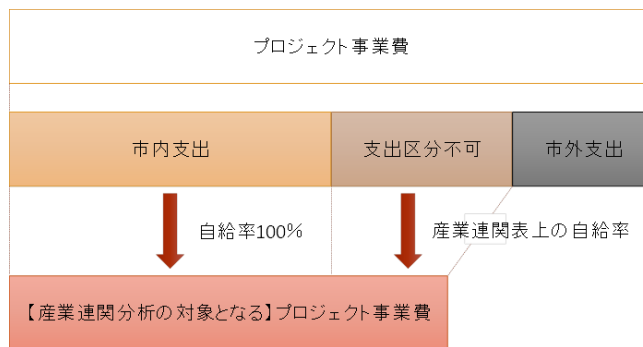
#### ●消費支出額の経済波及効果

総合効果（経済波及効果）	2,110 百万円
直接効果	1,380 百万円
第1次波及効果	462 百万円
第2次波及効果	268 百万円
就業誘発効果	243 人

## 4 プロジェクト事業費による経済波及効果の推計

プロジェクト事業費による経済波及効果の推計にあたっては、平成27年度から平成29年度にかけて支出した経費を、支出項目ごとに「市内支出」「支出区分不可」「市外支出」に分類し推計した。

なお、市外支出については、当該経費から生じる市内需要（市内の民間事業者への再委託分や岐阜市民の従業員の雇用者所得など）を把握することができないため、対象外とした。



	市内支出	支出区分不可	合計
平成 27 年度	13 百万円	0 百万円	13 百万円
平成 28 年度	54 百万円	15 百万円	69 百万円
平成 29 年度	156 百万円	0 百万円	156 百万円
合計	224 百万円	15 百万円	239 百万円

### ●プロジェクト事業費の経済波及効果

総合効果（経済波及効果）	362 百万円
直接効果	234 百万円
第1次波及効果	73 百万円
第2次波及効果	55 百万円
就業誘発効果	37 人

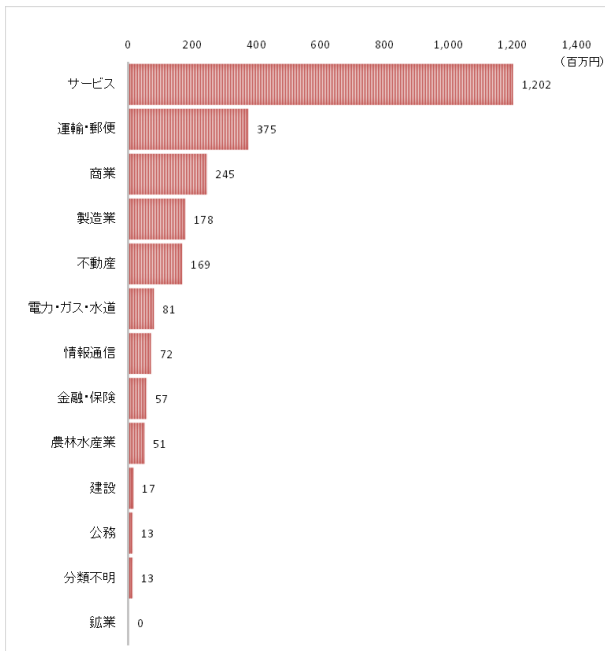
## 5 プロジェクトにおける経済波及効果の推計

消費支出額及びプロジェクト事業費による経済波及効果を合算すると下表の通り、経済波及効果は**プロジェクト事業費比4.15倍**（経済波及効果2,472百万円／プロジェクト事業費596百万円）の**2,472百万円**となった。

また、プロジェクトの実施により、**280人の雇用**が生まれた。

総合効果（経済波及効果）	2,472 百万円
直接効果	1,614 百万円
第1次波及効果	535 百万円
第2次波及効果	323 百万円
就業誘発効果	280 人

【産業別の経済波及効果】



【産業別の就業誘発効果】

